



## Onsen Ryokan

凛とした和の佇まい、非日常感、  
誰にも邪魔されない休息のひとつ。  
そんな温泉旅館の魅力に着想を得て。  
喧騒を離れ、心が満たされていく  
あの感動を我が家で。

## 上質さを求める大人のための 和モダン×コートハウス

No. **13**  
Original Report.

Builder:  
小山木材

Note:  
長野市川中島

家に求める一番大切なものは何でしょう。

例えば、寛ぎや安らぎ、住み心地のよさ——。

特別な何かをしなくても、

ただそこにいてだけで満たされる。

そんな大人のための住まいが誕生しました。





## Modern Design

艶やかな光沢をたたえるタイルやハイドア、  
オーダーメイドのキッチン。  
日本の伝統技術を融合させた和モダンな仕つらえが、  
いつもの毎日を、品よく贅沢に彩る。



便利さのみを求めず  
ていねいに日々を“味わう”  
暮らしの質を見つめ直して

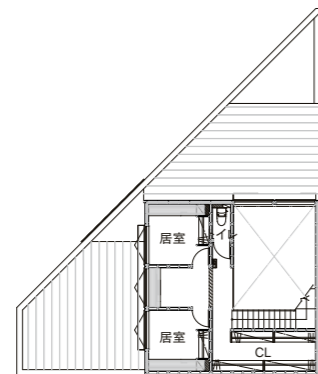
住宅密集地の中で異彩を放つ、  
三角形の建物。玄関のある南側  
には、ほとんど窓がありません。  
仄暗いエントランスを抜け、微  
かな光の気配に誘われるままに  
リビングへ——。すると目に飛  
び込んできたのは、光と緑を巧  
みにデザインしたコートヤード。  
窓の存在すら忘れそうな、のび  
やかな空間が広がっています。  
コロナ禍で、“おうち時間”へ

の関心が高まった近年。「家でア  
クティブに過ごすのもいいけれ  
ど、毎日それでは疲れてしま  
います。家はやっぱり、寛ぎ安ら  
げる場所であってほしいんです」。  
小山水材の小山正晃社長はこう  
した思いから、上質な空間を  
“味わう”ことにフォーカスし  
た、大人のための住まいを誕生  
させました。  
テーマは「洗練されたデザイ  
ンのOnsenRyokan(温  
泉旅館)」。アクティブに遊ぶリ  
ゾートではなく、休息の温泉旅  
館としたところに、小山さんの  
信念が感じられます。「ソトに閉  
じ、ウチに開く。視線の先」





1F



2F

## Landscape

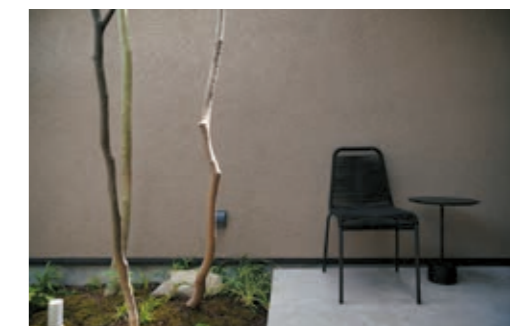
玄関アプローチやインナーコートに、里山の風景を思わせる雑木を配植。新緑や開花、摘果や紅葉、冬の木立。四季の移ろいを味わい、植物と共生する暮らしがここに。

DATA  
 1F: 84.77㎡ (25.64坪)  
 2F: 38.13㎡ (11.53坪)  
 延床面積: 122.90㎡ (37.17坪)  
 敷地面積: 190.55㎡ (57.64坪)



## Courtyard

北側に配したごく小さな中庭が、住空間に奥行きと開放感をもたらす。ソトに閉じ、ウチに開く。視線の先=VIEW(景色)をデザインするコートハウスの真骨頂。



VIEW(景色)をデザインするコートハウス発想のプランニングが、非日常感と上質な住空間を演出します。こうしたコートハウスは、敷地条件を選びません。実際この家が立つのは、道路に接した住宅地。敷地にいたっては、三角形に近い変形地です。「普通の設計では、楽しい家にはならない。思い切った北に開いたら、家の可能性が広がりました」と小山さん。不利な条件を逆手に取り、北にソトからの視線を閉じた中間領域をつくることで、景色を楽しむ暮らしを可能にしました。

室内は和モダンのインテリアで統一。窓に配した障子や和紙の照明が、温泉旅館の風情を漂わせます。躯体から家具、キッチンまで、専門の自社職人が技術を結集した空間は、何気ない日常にハレの気分と非日常感を運んでくれそうです。

そして主役は、雑木と庭石のコートヤード。高木の一部分だけを見せ想像の余地を残すこの庭には、「不完全な美」というわび・さびの美意識が宿ります。寝起きのコーヒーも、いつもの食事も、この景色と一緒なら特別なものに。ソトともウチともつかないこの場所から、小さな幸せを味わう日々が始まります。

KOYAMA®  
MOKUZAI

TEL 026-278-2216  
koyama-mokuzai.com

住まいの無料相談会は  
こちらから

